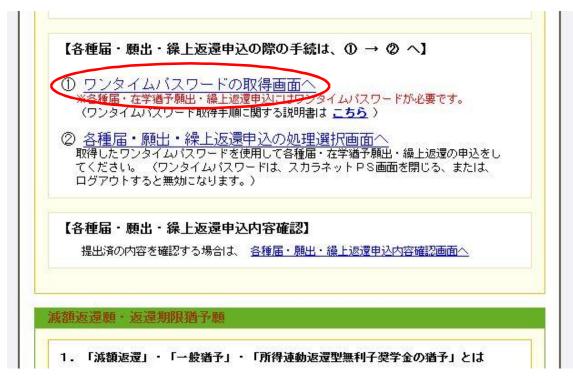
内容を誤って提出した場合、受理されないために猶予が受けられず 延滞金や貸与利息が課される恐れがあります。 以下の説明に沿って誤りが無いよう入力してください。

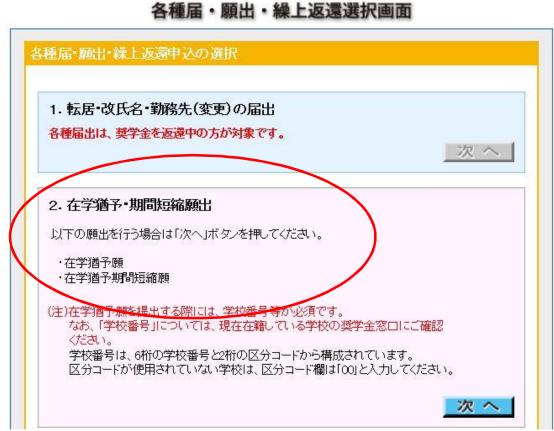
- 1. 「スカラネット・パーソナル」にログインする(事前に利用登録が必要)。
- https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp/mypage/top_open.do
- 2. 「各種届願・繰上」タブを選択。



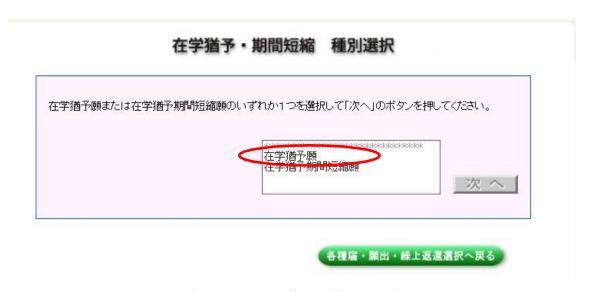
3. ワンタイムパスワードを取得する



4. ワンタイムパスワードを取得後、画面の指示に従いログインし、各種届の選択画面を表示し、「2. 在学猶予·期間短縮願出」を選択する。



5.「在学猶予願」を選択する。



6. 画面に表示される奨学生番号・誓約事項を確認し、氏名を入力し送信する。

- 7. 本人・連帯保証人・保証人情報の変更の有無を確認し、「確認」ボタンを押す。
- 8. 「学校番号・学校名称」の「入力」ボタンを押す。



9. 以下の注意に従って学校情報を入力する。

<u>この部分を間違えると、大学側でも誤入力が確認できず(誤った</u> 大学の学生として登録されてしまうため)、機構で正常に受理できないので要注意。



- ①<u>現在の</u>所属を選択する(<u>学部生は「大学」, 院生は「大学院」</u>)。 ここの選択を間違えると大学側で修正できず, 受理できなくなる。 ②105008-00 と入力。
- ③「ナゴヤコウギヨウ」と入力(「ヨ」は大文字)。
- ④「名古屋工業」と入力(「大学」は入力しない)
- 10. 入力内容を確認後, 所属学科・専攻を選択し在学状況入力へ進む。

11. 以下の注意に従って在学状況を入力する。

入学年月	₩ 年 ₩ 月
修了予定年月 ①	₩ 年 ₩ 月
在学(猶予)年数・月数 ②	年数: 二 月数: カ月
願出事由	□ 進学□ 辞退□ 廃止□ 休学□ 留年□ 在籍中の留学□ 長期履修
現在の年次	半 <mark>角数字1文字</mark> で入力してください。
標準修業年限 5	
現在校学籍(学生証)番号	 半角数字・半角大文字英字16文字以内で入力してください。 () も半角で入力することが出来ます。

特に注意する点

① 卒業・修了予定年月は、最短の場合の年月を入力すること

留年者:次の3月

留年者以外:現在の所属での最短修業年限

例) 博士前期課程1年次→2年次の3月。

奨学金を途中辞退した第一部 4 年次→翌年の 3 月

<u>「もう1年留年しそうだから」といった理由で最短以外の年月を入</u>力しないこと。

②以下に従って年月数を入力すること 入力時点からの残り年月数ではないことに注意。 「5」の事例を除き、いずれも「〇年0カ月」となる。

- 1. 博士前期課程1年次が学部時の猶予を受ける場合 ⇒2年0カ月(短期在学コースの場合は1年0カ月)
- 2. 博士後期課程 1 年次が博士前期課程時の猶予を受ける場合 ⇒3 年 0 カ月
- 3. 辞退, 廃止などにより在学中に貸与が終了した場合 ⇒貸与終了の翌月から卒業・修了までの年月数
- 4. 留年者
 - ⇒1年0カ月
- 5. <u>貸与終了から</u>残りの在学期間が1年未満の場合 ⇒貸与終了翌月から卒業・修了までの月数

③代表的な理由は以下のとおり

進学:「学部で奨学金を利用しており、大学院に進学した」場合等

辞退:「奨学金を卒業・修了前に途中辞退した」場合

留年:「奨学金が満期で貸与終了したが、留年してまだ学生である」場合

④年次の入力は以下の点に注意すること

- <u>研究室配属されていなくても, 最終年次(第一部は4年, 第二部は5</u> 年)には進級する。
- ・最終年次で卒業/修了できなかった場合,年次は最終のままとなる(「第 一部5年生」や「博士前期課程3年」は存在しない)
- 本学は、休学した場合でも学年は進行する。

⑤標準修業年限は以下のとおり

第一部:4年(創造工学教育課程も6年ではなく4年)

第二部 : 5 年

博士前期課程:2年(短期在学コースは1年)

博士後期課程:3年

11. 入力内容を確認後, 送信する。

〇提出(送信)後の注意

- ・正常に処理されたかどうかは、スカラネットパーソナルの「詳細情報」タブで各自確認すること。なお、送信から大学での処理、機構側での登録には1カ月程度を見込むこと。
- ・入力内容に不明点があった場合、本人に問い合わせる場合があるので、メール、電話、掲示に注意すること。
- ・学校情報に誤りがあった場合、大学側で修正できず再度提出することとなるため、メール、電話、掲示に注意すること。また、学校側で提出自体が確認できない可能性もあるため、スカラネットパーソナルの「詳細情報」が長期間(1ヶ月程度)更新されない場合は窓口に問い合わせること。